

ダイフクグループ コーポレート・ガバナンスに対する基本方針

（趣旨・目的）

ダイフクグループ（以下、当社グループ）は、会社の持続的成長と中長期的な企業価値の向上のため、積極的にコーポレート・ガバナンスの充実に努めます。そのため、「ダイフクグループ コーポレート・ガバナンスに対する基本方針」（以下、本方針）を明確にしました。

（コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方）

当社グループは、変わらぬ企業姿勢としての社是、社会・事業環境の変化を踏まえた経営理念の精神に則りながら、コーポレート・ガバナンスの実効性を継続的に高めることで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図り、社会・経済全体の発展に寄与していきます。

<社是>

日新（Hini Arata）

今日の「われ」は

昨日の「われ」にあらず

明日の「われ」は

今日の「われ」にとどまるべからず

<経営理念>

モノを動かし、心を動かす。

ダイフクは、マテリアルハンドリングを核とする「モノを動かす技術」で、心豊かに生きられる社会を創造します。

私たちは、

- （１） 人と環境への負荷を最小化し、人権の尊重と責任あるものづくりを実践することで、持続可能な社会の実現に貢献します。
- （２） 世界のお客さまと誠実に向き合い、革新的技術と最適最良のソリューションでスマート・ロジスティクスを実現します。
- （３） 多様性を尊重する自由闊達な企業風土のもと、一人ひとりが変革に挑戦します。
同時に、経営基盤を強化し透明性の高いグローバル経営を行います。

当社グループは、社是、経営理念に基づき、持続可能な社会実現への貢献（社会価値）と企業価値向上を目指し、企業の経済・社会的責任を果たしていきます。

当社グループは、透明・公正かつ迅速な意思決定を通しての持続的成長と企業価値向上の構築を目指すとともに、リスクの回避や不正防止のための社内体制を強化していきます。また、コーポレート・ガバナンスのPDCAサイクル化（計画・実行・検証・改善）を図り、実効性を継続的に高めていきます。

第1. 株主の権利・平等性の確保

1. 当社は、株主の権利・平等性の確保、株主が株主総会等でその権利を適切に行使できる環境整備や情報提供に努めます。
2. 当社は、株主共同の利益の確保と尊重の立場から、資本政策を策定、開示します。

第2. 株主以外のステークホルダーとの適切な協働

当社グループは、従業員、顧客、取引先、債権者、地域社会などステークホルダーとの適切な協働を一層推進することで、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図ります。

第3. 適切な情報開示・透明性確保

当社グループは、法令に基づく開示を適切に行うことはもちろん、任意の情報提供にも積極的に取り組み、公正かつ透明性の高い経営の実現を目指します。

第4. 取締役会等の責務

1. 機関設計の概要
 - ・当社は、複数の独立社外取締役を含み多様性にも考慮した構成の取締役会、複数の社外監査役を含む監査役会体制を整備して企業統治体制の充実を図っています。
 - ・監査役は、監査役の職務を補助する監査役室と共に監査本部、会計監査人との連携をより一層強化し、監査業務の深化と効率化を進めています。
 - ・当社は取締役会直轄下に、当社グループにおける内部統制システムの整備状況および運用状況の適切性を監査する監査本部を設置しています。
2. 当社は、執行役員制度を設け、執行役員を中心に月次の事業運営などを合議する役員会を開催することで、取締役会が企業戦略等の方向性やリスク管理の問題に多くの時間を割けるようにしています。
3. 取締役会の機能を補完するため、取締役および執行役員候補者の指名・選解任や報酬に関して審議する諮問委員会を設置し、独立社外取締役の活用により透明・公正な手続を行います。

第5. 株主との対話

1. 当社は、株主総会以外の場においても、株主との建設的な対話に努めます。
2. 経営戦略や経営計画の策定・公表に当たっては、経営戦略・財務戦略・資本政策の一体的策定に努め、株主の立場や関心を理解して分かりやすい説明に努めます。

(本方針の見直し)

当社グループは、本方針の見直しが必要と判断した場合、取締役会の決議により本方針を適宜改定するものとする。

2016 年 5 月 12 日「ダイフク コーポレートガバナンス・ガイドライン」として制定

2017 年 3 月 23 日一部改定

2018 年 11 月 9 日一部改定

2019 年 6 月 19 日一部改定

2020 年 3 月 24 日一部改定

2020 年 5 月 26 日一部改定

2021 年 3 月 23 日一部改定

2021 年 11 月 26 日「ダイフクグループのコーポレート・ガバナンスに対する基本的方針」として
改編

2024 年 6 月 19 日一部改定